

1. 開催状況

1. 1. 開催概要

日 時：平成19年2月14日（水） 13：00～19：00

会 場：六本木アカデミーヒルズ49 タワーホール、カンファレンスルーム3, 4, 5

主 催：環境的に持続可能な交通（EST）普及推進委員会

後 援：国土交通省、環境省、警察庁、社団法人営鉄道協会、
社団法人日本自動車工業会、社団法人日本バス協会

事務局：交通エコロジー・モビリティ財団

時刻	プログラム
13:00	開会挨拶 （国土交通省、環境省）
13:05	第1部 基調講演・特別講演 基調講演「ESTの意義と最近の内外の取組み」 太田 勝敏 東洋大学国際地域学部教授 特別講演「都市における自動車交通適正化の試みー英国ノッティンガム市の取組み」 デービッド・カーター MVA コンサルタンシー プロジェクト・ディレクター
14:50	第2部 パネルディスカッション 「ESTの取組み状況と今後目指すべき展開について」 司 会：町永 俊雄 NHKアナウンサー パネリスト：太田 勝敏 東洋大学国際地域学部教授 高森 長仁 富山市都市整備部交通政策課主幹 デービッド・カーター MVA コンサルタンシー プロジェクト・ディレクター 福本 秀爾 国土交通省総合政策局次長 星野 知子 女優
16:50	事務局挨拶 （交通エコロジー・モビリティ財団） （休憩・部屋間移動 16：55～17：15）
17:15	第3部 テーマ別ラウンドテーブル 「地球温暖化防止に向けた自動車交通社会のあり方について ～国民と連携したエコドライブなどの必要性～」 司会：石田 東生 筑波大学大学院 システム情報工学研究科教授 「地方都市においてEST対応型公共交通体系をいかに作りあげるか」 司会：加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科助教授 「利用者に対する意識啓発の取組みについて」 司会：山本 俊行 名古屋大学大学院工学研究科助教授
19:00	閉会

1. 2. 参加状況

受付で確認したところ、事前申し込み376名に対して、当日は外部から招聘の発表者も含めて291名の参加であった。

表 申し込みと参加状況

団体種類	申込者数	参加者数
企業等	120	91
自治体	48	31
大学	14	12
その他（NPO、財団など）	63	42
個人	6	3
来賓	1	1
プレス	5	13
府省庁職員	66	49
モデル地域自治体	53	49
合計	376	291

1. 3. 会場風景



EST普及推進フォーラム「基調講演」



EST普及推進フォーラム「特別講演」



EST普及推進フォーラム「パネルディスカッション」



ラウンドテーブル 1「地球温暖化防止に向けた自動車交通社会のあり方について～国民と連携したエコドライブなどの必要性～」



ラウンドテーブル 2「地方都市において EST 対応型公共交通体系をいかに作りあげるか」



ラウンドテーブル 3「利用者に対する意識啓発の取組みについて」